

交換手順

●制御筒ユニット

④～⑦、⑨～⑫を参照してください。

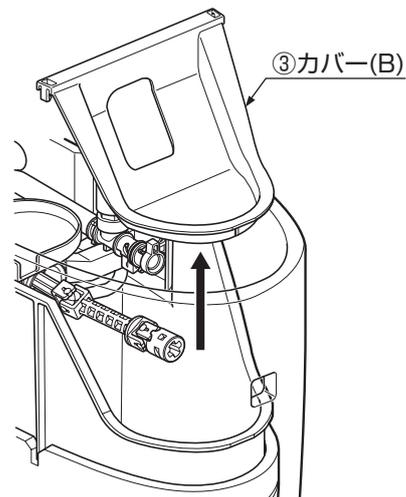
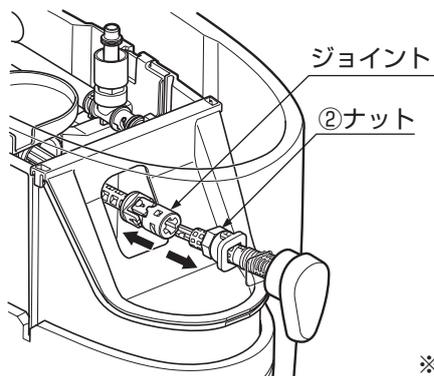
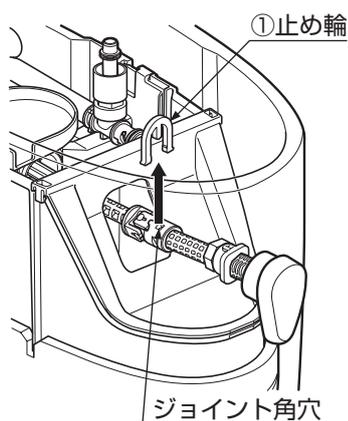
●パッキン

④～⑫を参照してください。

④ レバーハンドル部とカバー(B)を取り外す

共通

- ①レバーの止め輪を取り外す。
※止め輪を落とさないように注意してください。
- ②ナットをゆるめてレバーハンドル部を取り外す。
- ③カバー(B)を取り外す。

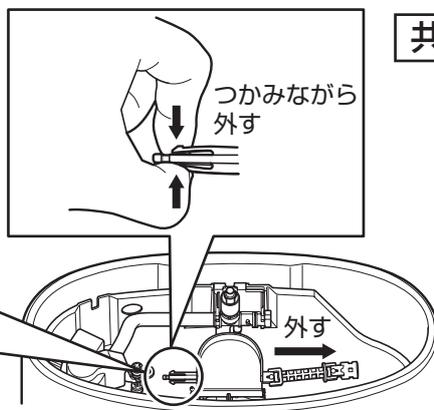
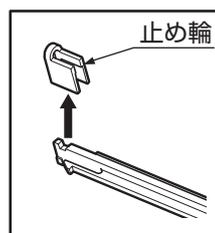


※SH214/SH215BA系の場合は、カバー(B)はありません。

⑤ ジョイントユニットを外す

共通

- ・排水レバーユニットからジョイントユニットを外す。
- ※止め輪を落とさないように注意してください。

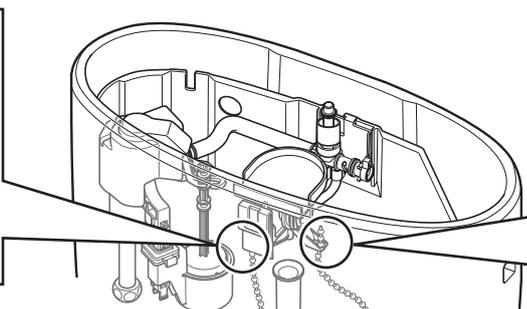
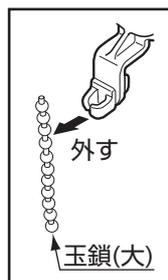


※SH214/SH215BA系の左ハンドルの場合、ジョイントユニットを外す方向は、左右逆向きとなります。

⑥ 玉鎖 (大・小) を外す

共通

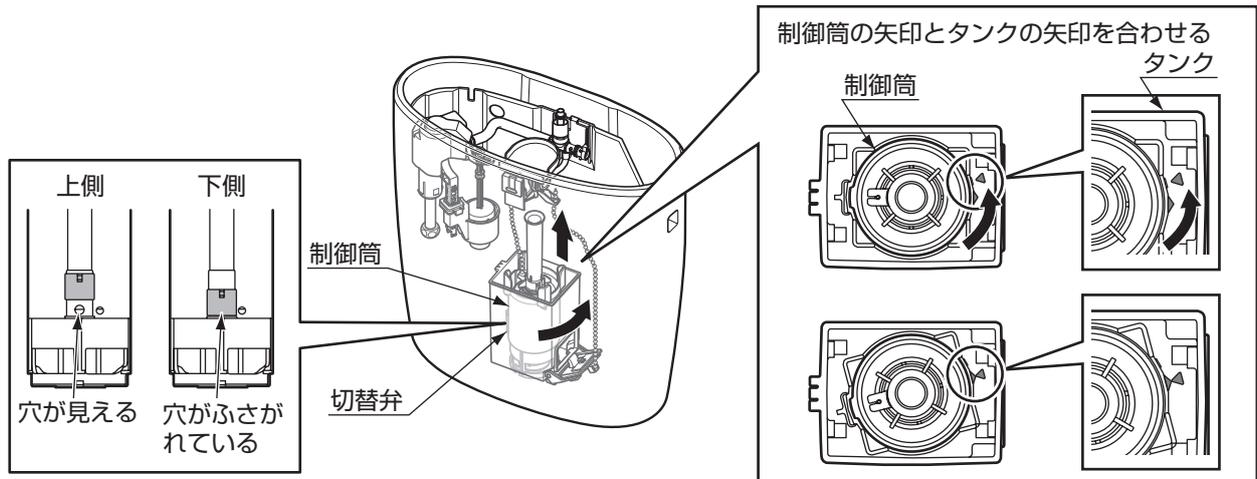
- ・排水レバーユニットから玉鎖 (大・小) を外す。



7 制御筒ユニットを取り外す

共通

※制御筒ユニットを取り外した際、制御筒横の切替弁（上／下）の位置を確認しておいてください。

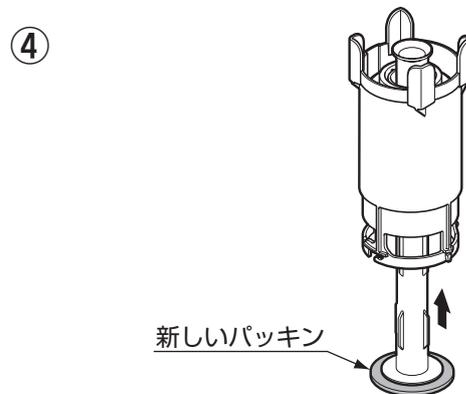
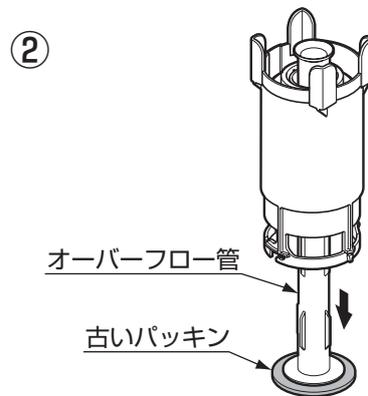
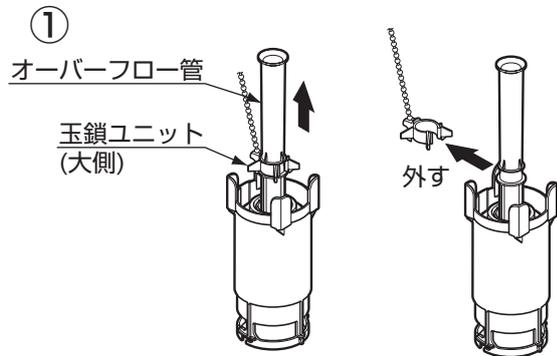


※代表例として、ピュアレストEX(SH321BF系)の図を使用しています。

8 パッキンを交換する

パッキン

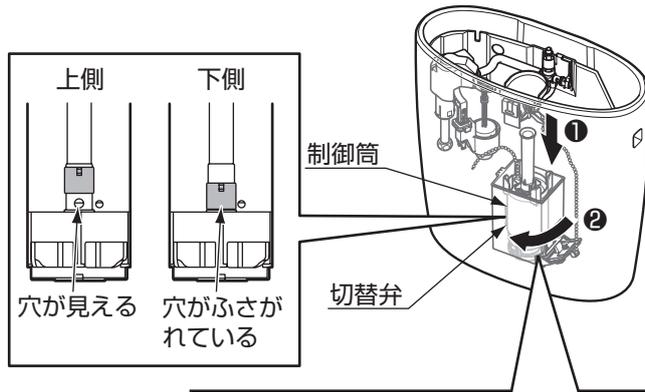
- ① オーバーフロー管から玉鎖ユニット(大側)を取り外す。
- ② オーバーフロー管を取り外す。
- ③ 古いパッキンを取り外し、新しいパッキンを取り付ける。
- ④ オーバーフロー管を戻し、玉鎖ユニット(大側)を取り付ける。



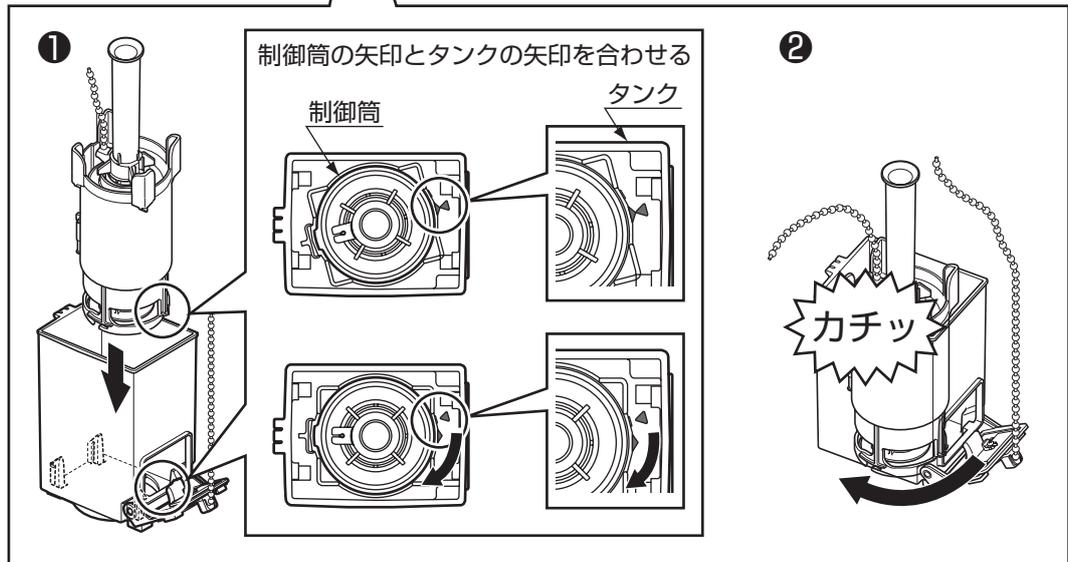
9 制御筒ユニットを取り付ける

共通

※制御筒ユニットを取り付ける際、制御筒横の切替弁(上/下)の位置を元の位置に合わせてから取り付けてください。



※代表例として、ピュアレストEX (SH321BF系)の図を使用しています。



10 玉鎖 (大・小) を取り付ける

共通

※玉鎖 (大・小) の取付位置を間違えないように注意してください。

注意

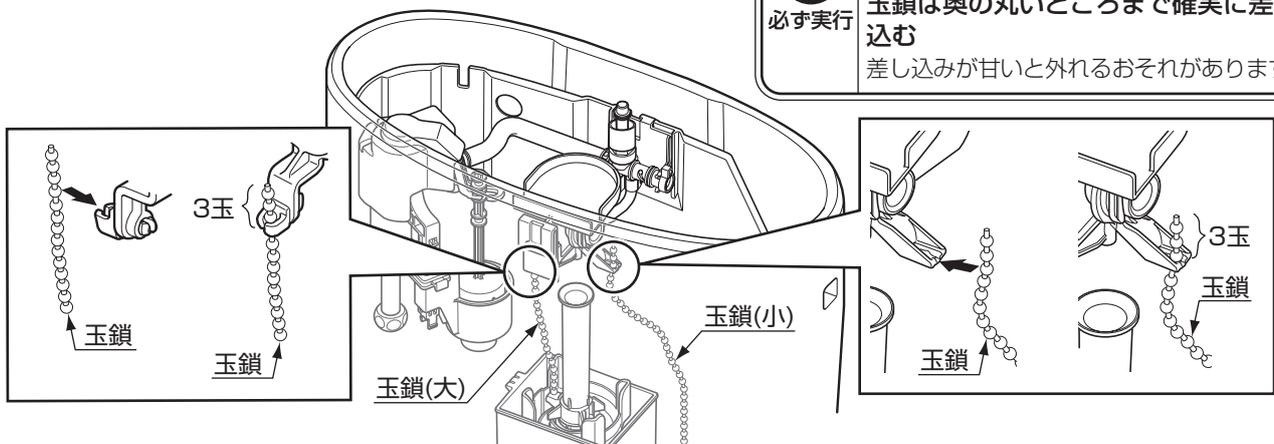
玉鎖は必ず3玉余らせて取り付ける
止水不良や洗浄不良が発生するおそれがあります。



必ず実行

玉鎖は奥の丸いところまで確実に差し込む

差し込みが甘いと外れるおそれがあります。



11 ジョイントユニットを取り付ける

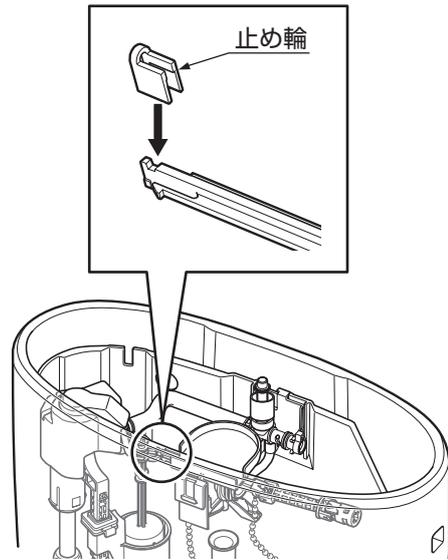
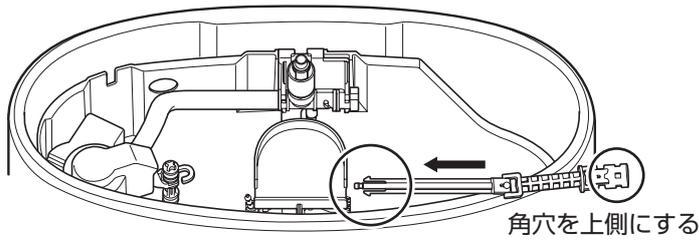
共通

- ・ 5 と逆の手順で取り付ける。

※ジョイントの向きに注意して取り付けてください。
ジョイントは穴部分が上向きになります。

※カバー(B)は確実にはまっていることを確認してください。

※ピュアレストMR(左ハンドル)の場合は、ジョイントユニットは左側から差し込みます。



12 レバーハンドル部とカバー(B)を取り付ける

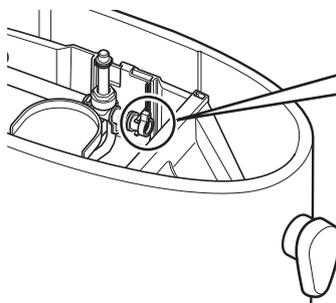
共通

- ・ 4 の①～③と逆の手順で取り付ける。

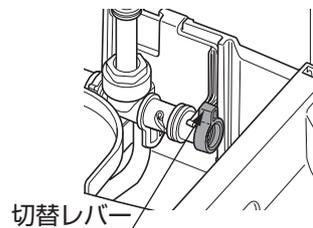
交換後作業

※交換後に下記 13 ～ 15 の作業を実施してください。

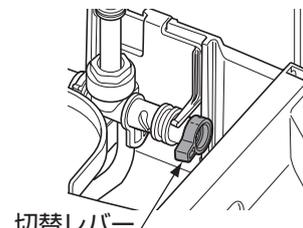
13 切替レバーの向きを確認し、交換前の状態に合わせる



つまみが上向き (補給水なし)

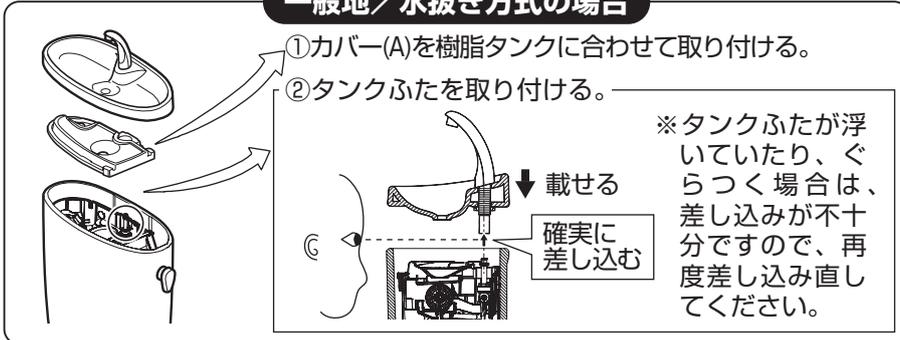


つまみが前向き (補給水あり)



14 カバー(A)とタンクふたを元に戻す

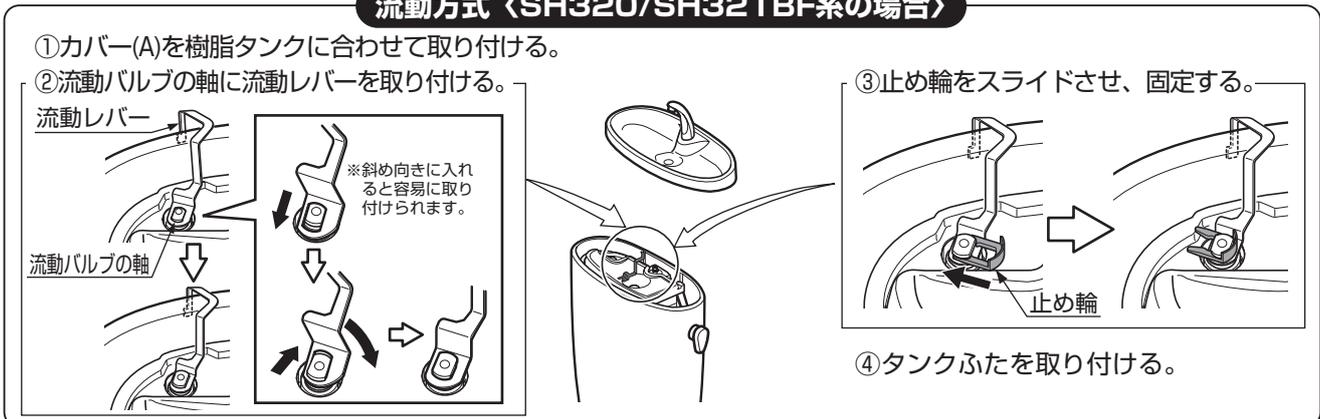
一般地/水抜き方式の場合



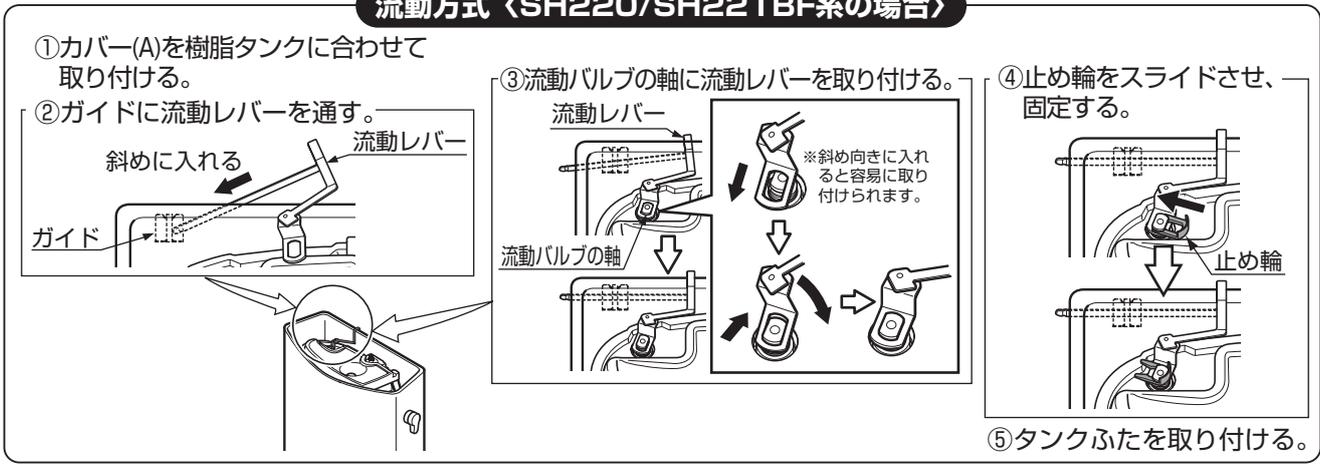
⚠ 注意	
! 必ず実行	カバーやタンクふたなどは、確実に差し込む 水漏れの原因になります。

※代表例として、ピュアレストEX(SH321BF系)の図を使用しています。

流動方式 <SH320/SH321BF系の場合>



流動方式 <SH220/SH221BF系の場合>



15 取り付け完了後の確認をする

- ・ 止水栓を開け、2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認する。
- ・ 水の出方が悪いときは、取扱説明書（お客様保管）“給水フィルターの掃除”を参照して掃除を行う。
- ・ 凍結のおそれがある場合は、取扱説明書（お客様保管）の凍結予防方法に従って凍結予防を行う。